



受章者の皆様

成二九年五月一五日（月）一時三〇分より東京・虎ノ門の日本消防会館ニツシヨーホールにおいて執り行われ、代表者に叙勲が伝達されました。

式典終了後、受章の方々は皇居へ参入、拝謁した後、記念撮影が行われました。

なお、全国の消防関係受章者数、勲章別内訳及び本県の受章者は次のとおりです。

受章された方々は、永年にわたり国民の生命・身体及び財産を火災等の灾害から防御するとともに、幾多の災害に対する対策として率先垂範して敢然と立ち向かわれ、地域の安全・安心の確保に尽力されました。また、消防力の強化、充実に努めるとともに、消防の発展に貢献し、社会公共の福祉の増進に寄与されたこと等、これまでの抜群の功績により、その栄誉に輝かれました。

平成二九年春の叙勲が四月二九日に発令されました。叙勲の受章者（消防関係）は、全国で六〇六名、うち兵庫県では、元消防団員一五名が叙勲の栄に浴されました。

平成二九年 春の叙勲(消防関係)伝達式が挙行



発行所
公益財団法人兵庫県消防協会
神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
編集発行人 岸 谷 義 雄
題字 井 戸 知 事

あなたなら
無事故の着地
決められる！

旭日小綬章	一名
瑞宝小綬章	一九名
旭日双光章	三名
瑞宝双光章	一一〇名
瑞宝单光章	四七三名
計	六〇六名



式典全場

◎兵庫県下受章者	（消防関係）
◎瑞宝双光章	
元養父市消防団	團長 淨慶 康治
元洲本市消防団	團長 小川 宏行
元川西市消防団	水口 充啓
◎瑞宝單光章	
元神戸市長田消防団	副團長 坂上 明
副團長 野口 仁志	元伊丹市消防団 副分團長 坂上 明
元淡路市消防団	元加古川市消防団 分團長 厚海 正昭
副團長 森 幸好	元川西市消防団 分團長 三木 一彦
元朝來市消防団	副團長 今井 勝
副團長 嶋峨山利郎	元三田市消防団 副團長 三木 一彦

た方々は、消防団員として永年にわたり消防活動に献身的に努力し、消防の発展に大きく寄与された、これまでの抜群の功績により、その榮誉に輝かれました。今回の褒章の伝達式は、平成二

平成二九年春の叙勲が四月一九日に発令されました。褒章の受章者（消防関係）は、全国で一〇二名、うち丘庫県では、二名が藍綬褒章の栄に浴されました。



式曲会提

兵庫県下受章者（消防関係）	紅綬褒章	三名
藍綬褒章	黄綬褒章	二名
現神戸市灘消防団	藍綬褒章	七名
團長　白井　幸治	計	九二名
現姫路市飾磨消防団		
副団長　桑名　秀信		



受賞された白井団長（右）と桑名副団長（左）

平成二九年 春の褒章（消防関係） 伝達式が挙行

消防職員として国民の生命、身体及び財産を火災等の灾害から防御するため、永年にわたり著しく危険性の高い業務に精励するとともに消防力の強化、充実に尽力され、消防の発展に貢献し、社会公共の福祉の増進に寄与されました。

今回の叙勲の伝達式は、平成二九年五月一〇日（水）一四時より東京・合同庁舎第二

◎瑞宝双光章 兵庫県下受章者（消防関係）
元兵庫県中播消防事務組合 消防監 浦上 健治



式典の様子



受音者の皆様

元岡市	元川西市	元赤穂市	元相生市	元神戸市	元宝塚市	元加古川市	元神戸市	元神戸市	元明石市	元兵庫県美方郡	元朝来市
消防監	消防監	消防監	消防監	消防正監	消防監	消防監	消防監	消防監	消防司令長	消防司令長	消防司令長
石橋重利	小西勝典	中谷裕彦	志茂敏正	稻田宗幸	岸田幸治	小林孝之	金川政廣	松田雄治	久田眞次	久田眞次	玉利教男
元尼崎市	元兵庫県北はりま消防組合	消防司令長	石田貴秀	元明石市	元兵庫県美方郡	元芦屋市	元西宮市	元三木市	下江久雄	瓜ヶ平和美	中島保次
消防正監	消防正監	消防正監	消防正監	消防司令長	消防司令長	消防司令	消防司令長	消防司令長	寺本善英	寺本善英	寺本善英
後藤陽	元神戸市	元神戸市	元神戸市	元神戸市	元神戸市	元伊丹市	元伊丹市	元伊丹市	元伊丹市	元伊丹市	元伊丹市

第一二八回 危険業務従事者叙勲が 平成二九年四月二九日に発令

平成二十九年度
安全功労者・消防功労者総務大臣表彰式



安全功業 個人の部



安全功労 団体の部

平成二九年七月五日(水)

功労者・消防功労者総務大臣
表彰式が高市総務大臣の出席
のもと、盛大に執り行われま

した。
表彰式では、高市総務大臣
から式辞、表彰状授与が行わ
れました。
県下の受賞者は次のとおり
です。(敬称略)



受賞者の皆様



井戸知事 祝辞

荒木裕子氏による講演



理事会



平成二九年 兵庫県功労者表彰式挙行

平成二九年五月一七日(水)一四時から、兵庫県公館において、平成二九年兵庫県功労者表彰が挙行されました。

表彰は、一二二の功労分野にわたり二六六名の方が受賞されました。

そのうち、消防功労では消防関係者六名が受賞され、消防功労の受賞者を代表し、篠山市消防団の北山団長が井戸知事から表彰状を授与されました。

表彰式後は祝賀ティーパーティー

が行われ、なごやかに意見交換が行われました。

なお、受賞者の方々は次のとおりです。(敬称略)

○消防関係

前姫路市消防局長
高砂市消防団長
明石市消防団長
前豊岡市消防団長
三田市消防団長
篠山市消防団長
竹花 北山
岡本 安達
中川 勝正
石原 和彦
庄美 孝
哲哉 正

平成二九年六月二八日(水)シーサイドホテル舞子ビラ神戸において平成二九年度兵庫県まとい会正副会長会・理事会・研修会・意見交換会が開催されました。理事会の主な議題は次のとおりです。

○第一号議案

平成二八年度事業報告及び歳入歳出決算について

○第二号議案

役員の異動について
平成二九年度事業計画及び歳入歳出予算について

平成二九年度 兵庫県まとい会 理事会等開催

研修会では、人と防災未来センター主任研究員の荒木裕子氏を講師に迎え、「熊本地震・糸魚川火災から今後の取組を考える」と題して講演いただきました。

右のページが表示されます。
「買う」「食べる・飲む」などの
ジャンルをクリックもしくは市
町名をクリックで、事業所の詳
しい情報をご覧いただけます。



神戸市中央消防団	
ジャンル	食べる・飲む（飲食）
店舗・事業所名	二代目酒蔵屋
サービス内容	ワンドリンクサービス(日本酒を除く)
対象者	団員カード提示者及び同伴者
所在地	神戸市中央区琴ノ浦町4丁目6-10
電話番号	078-221-1066
営業時間	17:00~24:00 (ラストオーダー23:00)
定休日	日曜日
事業所所在地の管轄消防団	中央消防団

例えば、「食べる・飲む」をクリックすると、左のようなページが表示されます。

ホームページの ページ説明

このバナーを
クリックすると…

消防団員応援事業所とは「自分たちのまちは自分たちで守る」をモットーに、地域で活動している消防団員を地域全体で応援する事業です。平成二九年六月八日現在、三三一件の事業所に登録いただいており、様々な特典やサービスの提供により、消防団活動を盛り上げていただいている。

なお、具体的な特典やサービス内容、事業所の情報については、(公財)兵庫県消防協会のホームページ上、消防

団員応援事業所のページをご覧ください。

【消防團員應援事業所一覽】
※掲載內容

URL：
[http://www.
hyogoshoubou.
jp/](http://www.hyogoshoubou.jp/)

URL :
[http://www.
hyogoshoubou
.jp/](http://www.hyogoshoubou.jp/)

団員応援事業所のページをご覧ください。 ご紹介いたします。	<p>URL :</p> <p>http://www. hyogoshoubou. jp/</p>	※掲載内容 〈事業所所在地の管轄消防団〉 〈店舗・事業所名〉
び西播磨地区の登録事業所を及	【多可町】 多可町消防団 成実	〔消防団員応援事業所一覧〕
今月号では、北播磨地区及	ハンズコテラ（本店） ハンズコテラ（加東店） N P O 法人	〔消防団員応援事業所一覧〕
道の駅 エアレーべん八千代 マスカレード	北播磨ラベンダー 山田錦発祥のまち・多可	〔消防団員応援事業所一覧〕

〔有〕萬屋商店 民宿 若鮎荘
 〔有〕森本モータース 燃肉かづ
 〔有〕かわた 贈り物の重田
 缶ヶ丘荘 運転代行一番

小野市消防団 小野市
 炭火焼肉 呼友
 結婚支援センター (結婚相談所)
 株式会社 イシダ
 炭火焼肉 夢しちりく

(有)萬屋商店 民宿 若鮎莊
 (有)森本モータース 燃肉かづ
 (有)かわた 贈り物の重田
 笹ヶ丘莊 運転代行一番
 小野市消防団 小野市
 炭火焼肉 呼友
 結婚支援センター
 (結婚相談所)
 株式会社 イシダ
 炭火焼肉 夢しちりん
 川福

株式会社 堀尾モータ
三木金物展示即売館
やきとり大吉 三木緑が丘店

来月号では、但馬地区・丹波地区及び淡路地区の登録事業所をご紹介いたします。

西脇市消防団
寝具のうちはし
つば八西脇店
有限会社 貴心
和処せん
f(エフ)
【三木市】
三木市消防団
お好み焼き T A
時計・メガネ や
山田錦の館 にし
アイスクリーム や
B O S S & M o M

(有)萬屋商店 民宿 若鮎莊
(有)森本モータース 燃肉かづ
(有)かわた 贈り物の重田
笛ヶ丘莊 運転代行一番
小野市消防団 小野市
炭火焼肉 呼友
結婚支援センター
(結婚相談所)
株式会社 イシダ
炭火焼肉 夢しちりん
川福

くつろぎ c a f e
千ヶ峰 T A i Y A K i 宮崎

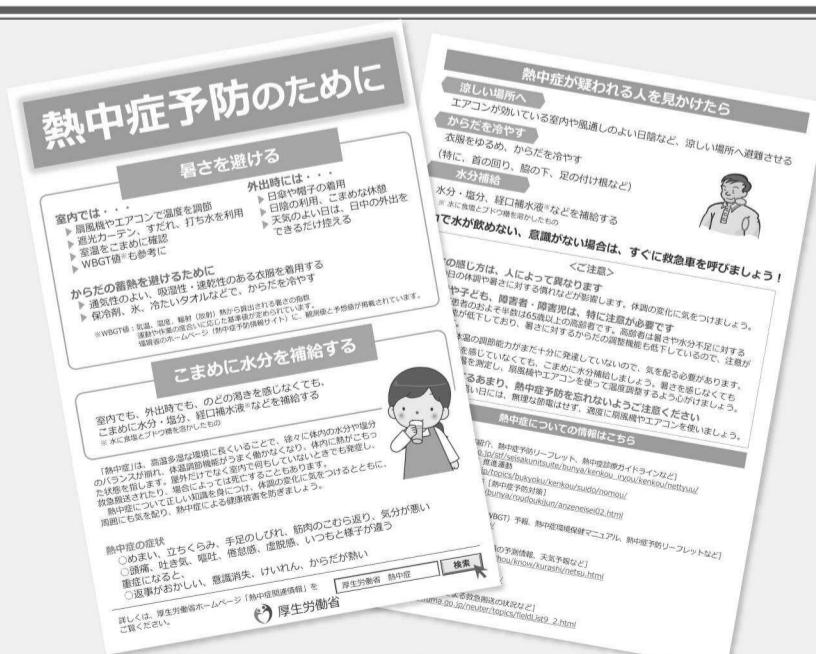
喫茶お食事シンフォニー
あまぐりジエラート万寿

熱中症予防のために

「熱中症」とは、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態のことを言います。症状としては、めまい、吐き気、倦怠感などで、重症になると意識障害を発生させるなど、命に関わる病気です。室外だけでなく、室内においても環境条件や体調によって熱中症になる場合もありますので、注意が必要です。

熱中症はこまめに水分を補給したり、暑さを避けたりするなど適切な予防を行うことで避けることができます。

気温の高い日が続くこの季節、既に報道等でも取り上げられているところですが、熱中症予防が欠かせません。厚生労働省において予防啓発・注意喚起のリーフレットが作成されましたので、ぜひ参考にしていただき、元気に夏を乗り切ることを。



◎ 人生哲學小作集



洲本港における一斉放水

■ 普通救命講習会
団員の自主救護能力向上を図ることを目的に普通救命講習会を毎年開催しています。

団員は講師の消防署職員から心肺蘇生法、AEDの操作方

■ 消防出初式
消防団の士気高揚と地域住民の防火意識の向上を目的として、年頭に消防団出初式を実施しています。例年、式典後には洲本港において色水を利用したカラーフォン放水を実施しています。

■ 消防操法大会
消防技術の向上と消防団員の士気・連帯意識の高揚を図り、消防団活動の強化と市民の理解を深めるために隔年実施しています。

■ 消防操法大会
消防技術の向上と消防団員の士気・連帯意識の高揚を図り、消防団活動の強化と市民の理解を深めるために隔年実施しています。

■ 消防操法大会
消防技術の向上と消防団員の士気・連帯意識の高揚を図り、消防団活動の強化と市民の理解を深めるために隔年実施しています。

『地域から愛される消防団を目指して!』

洲本消防団

消防団ピックアップ

Pick Up!

ど、緊急時の応急処置を基本から学んでいます。

PRのため、地域イベントに参加し、消防車両の乗車体験や消防団の活動内容などを展示ブースで紹介しています。

子ども用の防火衣を着用しての消防車両の乗車体験は大変人気となっています。



火点に向けて放水開始



心臓マッサージがんばってます



日頃の運動不足を解消!!

■ 地域イベントでのブース
展示
消防団員の募集や消防団の

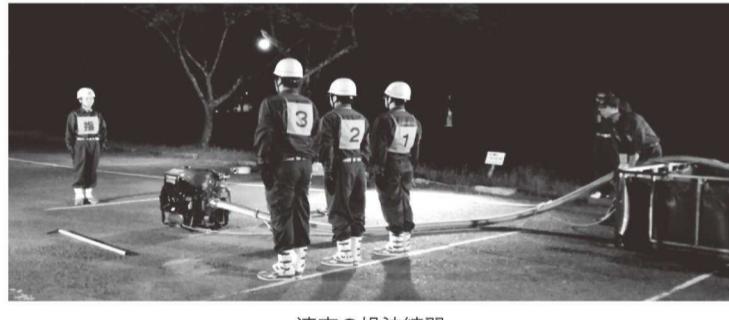
■ ソフトバレーボール大会
団員の健康増進事業の一環として、ソフトバレーボール大会を隔年に実施しています。健常管理はもちろんのことですが、分団内での団結力やコミュニケーションの強化、分団を超えての交流を通じて消防団全体の団結力強化にも役立てています。



団員と一緒に敬礼



火元に向けていざ放水



連夜の操法練習

■ 文化財防火訓練
文化財防火データの普及を目的に、洲本消防署と連携して林野火災防御訓練を実施しました。訓練では中継送水訓練及び兵庫県消防防災航空隊によるヘリの散水訓練も行われました。

多可町では、県大会等上位大会がない年度においても、全国実施要領にもとづく操法大会を実施しています。年度当初の五月・六月の開催で、各分団の土氣高揚と体制の確立ができる総合訓練との位置



昨年度、県大会準優勝の坂本部・横屋部

多可町消防団は、平成一八、加美町消防団、中町消防団、八千代町消防団が合併して発足しました。当初から多可町消防団としての融合が課題でしたが、それまで積み重ねてきたそれぞれの団の良き伝統を受け継ぎながら、合併した町の消防団としての歴史を紡いでいます。

平成二九年四月一日現在、五年目を迎える植山保信団長を筆頭に、一二分団一〇二名が活動しています。分団の下に、各集落に根ざした五九部があり、ポンプ車一四台、小型ポンプ積載車四九台を擁しています。常備消防の体制が届きにくいエリアもあり、消防署の補完や消防防災の啓発といったことなど、まことに消防団の存在意義に対しても各集落とも理解が高く地域住民の期待を背負っています。

消防署の補完や消防防災の啓発といったことなど、まことに消防団の存在意義に対しても各集落とも理解が高く地域住民の期待を背負っています。



今年の町操法大会の様子

多可町では、県大会等上位大会がない年度においても、全国実施要領にもとづく操法大会を実施しています。年度当初の五月・六月の開催で、各分団の土氣高揚と体制の確立ができる総合訓練との位置

多可町では、県大会等上位大会がない年度においても、全国実施要領にもとづく操法大会を実施しています。年度当初の五月・六月の開催で、各分団の土氣高揚と体制の確立ができる総合訓練との位置

多可町では、県大会等上位大会がない年度においても、全国実施要領にもとづく操法大会を実施しています。年度当初の五月・六月の開催で、各分団の土氣高揚と体制の確立ができる総合訓練との位置

多可町では、県大会等上位大会がない年度においても、全国実施要領にもとづく操法大会を実施しています。年度当初の五月・六月の開催で、各分団の土氣高揚と体制の確立ができる総合訓練との位置

『愛と勇気と希望をもつて』

多可町消防団

ところも出てきて、小型ポンプの部では合同チームが参加するようになりました。その

「坂本部・横屋部」は

昨年度、分団大会で三

位に入り町大会へ進出。

徐々にチームワークを

強め、町大会優勝を皮

切りに、北播大会優勝

を経て出場した県大会

では準優勝に輝く快挙

を達成しました。少人

数ならではの結束力で、

これまでの組織を超えた「連携」ということ

について、一つの試金石を示してくれたとも

言えます。

これからは、消防団

の組織やあり方が大き

く変わるかもしれません

ん。将来を見据えて、自分た

ちでその方向性を見いだして

いかなければなりませんが、

「愛と勇気と希望をもつて」

をモットーに、地域の防人と

して、大きな安全・安心を日

夜町民に与え続けていきたい

と考えています。

これからは、消防団

の組織やあり方が大き

く変わるかもしれません

ん。将来を見据えて、自分た

ちでその方向性を見いだして

いかなければなりませんが、

「愛と勇気と希望をもつて」

をモットーに、地域の防人と

して、大きな安全・安心を日

夜町民に与え続けていきたい

と考えています。

これからは、消防団

の組織やあり方が大き

く変わるかもしれません

ん。将来を見据えて、自分た

ちでその方向性を見いだして

いかなければなりませんが、

「愛と勇気と希望をもつて」

をモットーに、地域の防人と

して、大きな安全・安心を日

夜町民に与え続けていきたい

と考えています。

これからは、消防団

の組織やあり方が大き

く変わるかもしれません

ん。将来を見据えて、自分た

ちでその方向性を見いだして

いかなければなりませんが、

「愛と勇気と希望をもつて」

をモットーに、地域の防人と

して、大きな安全・安心を日

夜町民に与え続けていきたい

と考えています。

これからは、消防団

の組織やあり方が大き

く変わるかもしれません

ん。将来を見据えて、自分た

ちでその方向性を見いだして

いかなければなりませんが、

「愛と勇気と希望をもつて」

をモットーに、地域の防人と

して、大きな安全・安心を日

夜町民に与え続けていきたい

と考えています。

これからは、消防団

の組織やあり方が大き

く変わるかもしれません

ん。将来を見据えて、自分た

ちでその方向性を見いだして

いかなければなりませんが、

「愛と勇気と希望をもつて」

をモットーに、地域の防人と

して、大きな安全・安心を日

夜町民に与え続けていきたい

と考えています。

これからは、消防団

の組織やあり方が大き

く変わるかもしれません

ん。将来を見据えて、自分た

ちでその方向性を見いだして

いかなければなりませんが、

「愛と勇気と希望をもつて」

をモットーに、地域の防人と

して、大きな安全・安心を日

夜町民に与え続けていきたい

と考えています。

これからは、消防団

の組織やあり方が大き

く変わるかもしれません

ん。将来を見据えて、自分た

ちでその方向性を見いだして

いかなければなりませんが、

「愛と勇気と希望をもつて」

をモットーに、地域の防人と

して、大きな安全・安心を日

夜町民に与え続けていきたい

と考えています。

これからは、消防団

の組織やあり方が大き

く変わるかもしれません

ん。将来を見据えて、自分た

ちでその方向性を見いだして

いかなければなりませんが、

「愛と勇気と希望をもつて」

をモットーに、地域の防人と

して、大きな安全・安心を日

夜町民に与え続けていきたい

と考えています。

これからは、消防団

の組織やあり方が大き

く変わるかもしれません

ん。将来を見据えて、自分た

ちでその方向性を見いだして

いかなければなりませんが、

年自を迎えております。
兵庫県のほぼ中央に位置し、
竹田城跡や生野銀山といった
史跡があり、今年五月には
「銀の馬車道と鉱石の道」に
て日本遺産認定を受けていま
す。

また、「天空の城・竹田城
跡」がメディア等で取り上げ
られたことなどにより多数の
観光客が訪れ、大変賑わいを
みせております。

朝来市消防団は朝来市合併

時に発足し、現在では四支団、
三分団、団員数一、〇〇六
名の組織で消防活動をおこ
なっています。

尾崎団長は昭和五一年に旧

朝来町消防団に入団、平成一
九年からは朝来支団長、平成
二八年には豊富な経験と実績、
そして人望の厚さにより団長
に推挙され、朝来市消防団第
四代団長に就任され現在に
至っています。

尾崎団長は容姿からも見て

取れるよう、非常に温厚で常

に周りに気を配られる大変心

優しい団長です。

しかし、災害発生時にはい
ちはやく現場に駆け付け、適
格冷静であり素晴らしい統率
力にて現場を指揮されるなど、
厳格な団長でもあります。

「優しさと厳しさを兼ね備
えた生粋の消防人」であるか

らこそ、団員はもちろんのこ
と地域住民からの信望も厚く、
今後も朝来市消防団を牽引し
ていただき、住民が安心して
暮らせる火災の無い、災害に
強い朝来市を目指し邁進され
ます。



わかれ 若手消防団員

～わが町を守ってみせる～

姫路西消防団 船場分団 長尾 健一郎



私は消防団に入団して三年
ですが、入団のきっかけは何か
といえば入るべくして入つ
たというのが本当です。



消防団の車庫と私の家が隣
接しており、幼い頃からいつ
も機敏に活動されている消防
団員の姿を見ていたので自分
もいつかそうなるものと思い
込んでいて、期をみて入らせ
ていただきました。

入団してみて愉快な仲間と
過ごせる楽しい時間、地域の
ために役立っているこの消防
団の存在意義を感じ取れる
ようになりました。

年一回我々消防団員だけで
手作りの「消防団まつり」を行
っています。もう今年で十
回目を迎えます。

中でも消防団員扮するケ
ンジャー・ショーはメインイベ
ントで、ちびっこたちの憧れ
の的であり、大きくなつたら
消防団に入つてケンジヤー
になりたいと思っている子ど

がんばってます、女性消防団員



洲本arukankaで消防団ブースを設置しました

女性ならではの
作業もあります。
長年使用している
横断幕「火災のな
い町淡河」を、ミ
シンやアイロンを
持ち寄り二日がか
りで補修しました。
これは、夏期訓練
や年末特別警戒期

神戸市北消防団淡河支団は団員
二五四名で、女性団員は九名で本
部に属しています。

わたしたち女性団員の活動内容
は、消火活動はせず、各種訓練へ
の参加のほか、災害時の支援出動
等後方支援をしています。また、
夏期訓練では、非常食を使つた炊
出し訓練や積載車の誘導、放送係
を担当しています。

女性団員独自の活動としては、
春の火災予防運動時や年末特別警
戒時に、本部団員の支援をうけて
積載車で広報パトロールをしてい
ます。毎年行つている地域の秋の
文化祭では、消防団の活動の様子
の写真を貼り出し好評を得ていま
す。また、地元幼稚園で防火教室
を開催し、手作りの紙芝居や、ゆ
るキャラ「淡河ショーカッキー」
とともに初期消火の重要性につい
て話をしています。

昨年は淡河町の
「ふるさと祭り」
にも出演し、「ショーカッ
キー」のテーマソ
ングを作り、広く
消防についてのア
ピールをしました。

「淡河ショーカッ
キー」はすっかり
子供たちの人気者
になっています。今年は「ショーカッ
キー」をリ
ニューアルし、数
も増やそうと目下、
鋭意作成中です。

間中いつも使用している大切なも
のです。これを主になつて作った
人の思いを引き継ぎ、これからも
「火災のない町淡河」を目標に、
女性団員一同、消防団員とともに、
防災に努めています。

『手作りゆるキャラ「淡河ショーカッキー』とともに』

神戸市北消防団淡河支団 女性消防団



幼稚園防火教室



幼稚園防火教室

